地域密着サービス 運営推進会議 報告書

施設名: 直江の家

施設種類 : グループホーム ・ 〈小規模多機能居宅介護施設〉

日 時: 令和7年7月29日(火)13:30~14:20

会 場 : 有料老人ホーム「直江ホーム」ホール

出席者:

利用者代表	0人	出雲市職員	1人
利用者家族	1人	あんしん支援センター職員	1人
地区民生委員	1人	コミセンセンター長	1人
地域代表	1人	施設職員	3人
広域協力員	1人	アドバイザー	1人

《議題》

1.5月・6月の行事

5/7 避難訓練

地元の方、消防署の方にも参加していただきました。

6/14 誕生日会

地域の方に歌謡ショーを開催していただき、ご利用者 1 名も飛び入り参加 されました。(直江の家だより参照)

6/17 太神楽

駐車場で獅子舞をしていただきました。(直江の家だより参照)

2. 職員スキルアップ研修

権利擁護研修 職員1名

不適切なケアを意識しなくすために 4 グループに分かれてもらいグループごとに 目標を決め 1 カ月間実施している。

(市役所からの質問)

どんな目標か?

→声掛けや整容や排泄などの介助に対しどのようなことが不適切に値するのか、まず個人で考えグループで検討し目標を立ててその目標に対して自分は

どんなことに取り組んだか、という内容の研修

3. ヒヤリハット・事故報告

- ①要介護 2 女性…15 時のお茶になかなか出て来られず部屋に様子を見に行くとベッドの横で尻もちをついていた。様子を見たが特に問題なし。
- ②要介護2女性…21:10 ドンと音がして居室に行ってみるとPトイレの前で転倒していた。「まくれたわ」と言って自分で起きてベッドに横になった。様子を見たが特に問題なし。
- ③要介護 4 女性…21:40 センサーマットが鳴ったので訪室すると四つん這いでドアの方に向かっていた。「寒いので洋服を探しに行こうと思って」と言っていた。介助しベッドに戻った。
- ④要介護4女性…15:20 レクリエーションが始まった時椅子に座っていたが急に立ち上がりそのまま右に倒れる。意識障害が見られたのですぐに救急搬送する。てんかんの疑いがあるとのことで1週間入院となるが病変見当たらず状態安定し退院となる。(参加者からの質問)
 - センサーマットはなんのためにつけているのか?どういったものなのか?
- →認知症があり、歩行も不安定な方に対しベッド下に踏んだら事務所にコールが鳴る仕組みのセンサーマットをつけることによりその方が立ち上がったことに気づくことができ介助に入ることで転倒を防ぐことができる。
 - 上記の利用者は日頃どの程度の歩行状態なのか?
- →①②の方は歩行器を使用しての歩行で独歩は転倒リスクが高い。①の方は認知症がかなり進行しているので歩行器使用することの自覚があまりないためさらに転倒リスクが高い。
 - ・ICT 等、職場環境のために何かやっていることはあるか?
- →以前にベッドが揺れると感知するマットを入れていた。補助金がないとなかなかできない。

4. 利用状況

新規登録 5月 1名 6月 1名 登録終了 5月 0名 6月 0名

介護度別男女比

	5 月		6 月			
	男	女	計	男	女	計
要支援 2	0	0	0	0	0	0
要介護 1	2	2	4	2	2	2
要介護 2	5	3	8	5	4	9
要介護3	1	4	5	1	4	4
要介護 4	1	3	4	1	3	4
要介護 5	0	3	3	0	3	3
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	9	15	24	9	16	23
平均	2. 11	3. 13	2. 75	2. 11	3. 06	2. 72

地域別利用状況

	男性	女性	合計	
斐川地区	5	11	16	
旧出雲市	2	4	6	
平田地区	2	1	3	
上記以外の	0	0	0	
出雲地区				
合計	9	16	25	

平均年齢

男性 82.77 歳

女性 88.50 歳 男女 86.44 歳

サービス利用状況

サービス内容	月	延べ人数	1 人平均利用回数
通い	5月	289	14. 5
	6 月	278	13. 2
訪問	5月	2189	109. 5
	6 月	2118	100. 9
泊り	5月	77	3. 9
	6 月	96	4. 6

5. その他意見交換

社長挨拶:大変な暑さで温度調整が難しく苦労しています。昨日、ご利用者は主治医によって血液検査をしています。今のところ皆様お元気に過ごしていただいています。昨今、カスハラ(カスタマーハラスメント)という言葉を耳にしますが、当施設にも一名います。スタッフが心痛めている現状ですのでしっかりと記録して市役所に説明できるように対処してまいります。虐待やセクハラの勉強は義務付けられているのにカスハラに関しては勉強しておらず知識不足が否めないので今後、カスハラについても勉強していかなければならないと思っています。

コミセンセンター長より

地域での避難訓練の予定が立っていないため9月の開催はできませんのでご了承ください。

出雲市役所より

7名の海外技能実習生に対して補助金を交付している。7名とも継続しているかというと全員ではない。どうしても文化や宗教の違いがありどうすれば愛着を持って続けてもらえるのか考えているところ。